

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019

紅葉と夜のアート作品を鑑賞「ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～」

10/18(金)～27(日)の金土日祝、11/1(金)～24(日)の毎日開催!

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社100%出資)は、現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019」を2019年9月13日(金)から11月24日(日)に開催します。

本展覧会は今年で10回目の節目を迎え、六甲山上の11会場を舞台に過去最高数となる総勢42組のアーティストが展示やワークショップを通して六甲山のさらなる魅力を引き出します。

当展覧会の会期中、期間限定で夕刻から六甲高山植物園と六甲オルゴールミュージアムの特別開園を行い、ライトアップされた紅葉とアート作品が鑑賞できる「ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～」を開催します。夜間限定作品の展示の他、11月からは会期終了日まで毎日開催し、自然とアートが融合した空間で“夜の六甲山”をお楽しみいただけます。また、同期間「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」の会場である『風の教会』も夜間延長開館を行う他、『六甲ガーデンテラス(自然体感展望台 六甲枝垂れ)』では1000万ドルの夜景と共に鑑賞できる作品を展示しています。

これらの施策を通じて、神戸・六甲山エリアの夜観光の活性化も促進して参ります。

つきましては「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」の開催情報とあわせて当施策を貴社媒体でご紹介いただければ幸いです。



高橋匡太「Glow with Night Garden Project in Rokko 提灯行列ランドスケープ」六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2018 開催時の様子

■ ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～

紅葉の時期に合わせ、アート作品の夜間展示および、紅葉のライトアップを行います。エリア内に展示されているアート作品のライトアップを行うとともに、来場者参加型の夜間限定作品も公開します。

【日程】 ①10月18日(金)、19日(土)、20日(日)、22日(火祝)、25日(金)、26日(土)、27日(日)

②11月1日(金)～24日(日)までの毎日 **【計31日間】**

【時間】 月～木 ～18:30(18:00受付終了) / 金・土・日・祝 ～19:30(19:00受付終了)

【場所】 六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアム

【料金】 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 鑑賞チケット」(大人2,200円、小人1,100円)または、「六甲高山植物園」(大人620円、小人310円)、「六甲オルゴールミュージアム」(大人1,030円、小人510円)の単施設入場券 ※会場となる2施設共通券も販売しています。 ※消費税増税の場合は料金変更の場合があります。

資料に関するお問い合わせ先

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 事務局 広報担当:野口、山川

六甲山観光株式会社 営業推進部

TEL:078-894-2210(平日9:00～18:00) / FAX:078-894-2088 携帯:090-3351-9213

■風の教会 夜間延長開館

通常は鑑賞できない日没後の「風の教会」に入館することができ、外観のライトアップの他、昼間とは異なる空間で、作品を鑑賞できます。「風の教会」内では現代アート界を代表する作家の一人である榎忠の作品を展示します。

- 【日程】①10月18日(金)、19日(土)、20日(日)、22日(火祝)、25日(金)、26日(土)、27日(日)、
②11月1日(金)～24日(日)までの毎日【計31日間】

※ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～と同期間に開催

【時間】～18:30(18:00受付終了)

【場所】風の教会(〒657-0101 神戸市灘区六甲山町西谷山)

【料金】「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 鑑賞チケット」
(大人2,200円、小人1,100円)または、「風の教会」
(大人・小人一律500円)の単館入場券



さわひらき「absent」
六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2018
夜間延長開館開催時の様子

■六甲山光のアート Lightscape in Rokko「秋バージョン 秋は夕暮れ」

1000万色以上の色彩表現ができる最新のLED照明器具を使い、限りなく自然光に近い光で、展望台全体を覆うフレームを内側から照らす光の作品です。

【日程】9月13日(金)～11月24日(日)まで

【時間】17:00～21:00(20:30受付終了)

【場所】自然体感展望台 六甲枝垂れ(六甲ガーデンテラス)

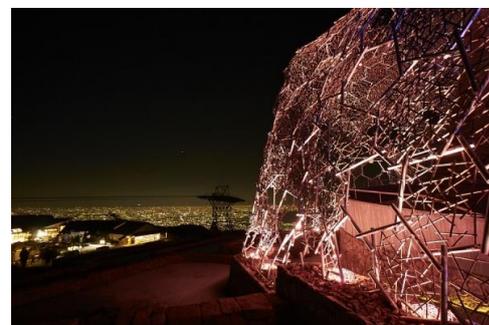
【料金】「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 鑑賞チケット」

(大人2,200円、小人1,100円)、または、

「自然体感展望台 六甲枝垂れ」

(大人300円、小人200円)の単館入場券

※消費税増税の場合は料金変更の場合があります。



伏見雅之『六甲山光のアート「Lightscape in Rokko」-秋バージョン「秋は夕暮れ」-』

<ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～ 出展作家の紹介>

アーティスト名: ^{たかはしきょうた}高橋匡太

<経歴>

1970年 京都生まれ。

1995年 京都市芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

光や映像によるパブリックプロジェクション、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。多くの人とともに作る大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。

【展示エリア】六甲高山植物園



高橋匡太



「Glow with Night Garden Project in ROKKO 提灯行列ランドスケープ」2016年

アーティスト名: ^{ほんだやまと}本多大和

<経歴>

1988年 東京都生まれ。

2011年-2018年 面白法人カヤック
企画部/技術部

デジタルな遊びをつくる作家・クリエイター。プログラミングでつくるインスタレーション作品や、イラストレーション等、企画・意匠・技術に境界を持たない制作スタイルで活動中。「みたて遊び」や「創作体験」をキーワードに、アートとエンタメの中間を探る体験型作品の制作を行う。



本多大和



「toatope」2018年 山梨県立美術館
Yamato Honda / Yoshihiko Shimoda

【展示エリア】六甲高山植物園
アーティスト名: ^{いちかわたいら}市川平

<経歴>

1965年 東京都生まれ。

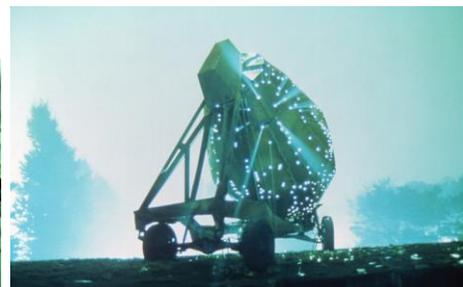
特殊照明家・元彫刻家。

1991年 武蔵野美術大学大学院修了。

1991 年第 2 回麒麟コンテンポラリーアワード受賞、1993 年第 3 回ジャパン・アート・スカラシップ受賞。1988 年「ドームのないプラネタリウム」を制作、それ以降、現代的なモチーフを選び彫刻でありながら様々な素材、要素を取り入れ、いわゆるSF的な物語性を感じさせる作品群を作り続けている。



市川平



「MMP 1989」TairaIchikawa

【展示エリア】六甲オルゴールミュージアム
<風の教会 夜間延長開館 出展作家の紹介>
アーティスト名: ^{えのきちゆう}榎忠

<経歴>

1944年 香川県生まれ。

1970～76年「JAPAN KOBE ZERO」での活動を経た後、街中での会場探しからはじめ、自ら展覧会全体を作り上げることを行ってきた。型破りなパフォーマンスや、銃や大砲を扱った作品、金属の廃材に新しい生命を吹き込んだ作品など、独自の世界を展開。美術館やギャラリーに限ることなく、現在も神戸を拠点に活動をしている。



榎忠



「エンドタブ」高野山開創 1200 年特別企画展「いのちの交響」高野山総本山金剛峯寺(奥殿) 2015 年 撮影:阪田隆治 ©Chu Enoki

【展示エリア】風の教会
<六甲山光のアート Lightscape in Rokko 「秋バージョン 秋は夕暮れ」 出展作家の紹介>
アーティスト名: ^{ふしみまさゆき}伏見雅之

<経歴>

神奈川県生まれ、神奈川県在住

1993年 東京藝術大学美術学部美術研究科修了

2010 年、2011 年「自然体感展望台 六甲枝垂れ」(三分一博志氏設計)に光による演出を行う作品で、招待アーティストとして参加した。

自然環境に配慮した新展望台の意図を生かし、LED 照明によって有機的な光の演出を実現した。季節の移り変わりを表現したプログラムは、施設の利用者を光で包み込んで、六甲山の夜景とともに多くの方に楽しまれた。伏見氏は光を日常空間や都市空間を彩り生活を豊かにする表現ツールにして活動している。



伏見雅之



flow 「ライトアップの民主化」2017 年 六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017 六甲ガーデンテラス／神戸

【展示エリア】自然体感展望台 六甲枝垂れ(六甲ガーデンテラス)

※六甲ガーデンテラス会場では伏見雅之の別作品も鑑賞できます。

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」の開催概要は次ページをご参照ください

■六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019開催概要

【会期】

9月13日(金)～11月24日(日)※会期中無休

【開催時間】

10時～17時 ※会場により営業時間が異なります。
17時以降も鑑賞できる作品があります。

【会場(全11会場)】

六甲ガーデンテラス、自然体感展望台 六甲枝垂れ
六甲山カンツリーハウス、六甲高山植物園、
六甲オルゴールミュージアム、六甲ケーブル、
天覧台、六甲有馬ロープウェー(六甲山頂駅)、
風の教会(グランドホテル 六甲スカイヴィラ会場含む)、
記念碑台(六甲山ビジターセンター)

[プラス会場]TENRAN CAFE

※「TENRAN CAFE」の見学は飲食利用が必要です。

【料金】

5つの有料会場をお得に巡ることができる「鑑賞チケット」を発売

種類	販売期間	鑑賞チケット代金	鑑賞チケット代金 + 乗車券付
前売券	2019年7月1日(月)～9月12日(木)	大人(1,900円) / 小人(950円)	大人(3,250円) / 小児(1,630円)
当日券	2019年9月13日(金)～11月24日(日)	大人(2,200円) / 小人(1,100円)	—

※大人(中学生以上)、小人(4歳から小学生)、小児(6歳以上12歳未満)

【チケット特典】

- ・有料会場(自然体感展望台 六甲枝垂れ、六甲山カンツリーハウス、六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアム、風の教会)に、会期中各1回ずつ入場いただけます。
- ・各施設に通常入場した場合大人3,070円、小人1,830円になるため大変お得なチケットです。
- ・入場当日は再入場可能です。また、会期中であれば日を分けて利用いただけます。

【鑑賞チケット+乗車券付】

- ・鑑賞チケットと六甲ケーブル往復、六甲山上バス2日間乗り放題(大人1,350円/小児680円)がセットになったチケットです。

【前売券<販売場所>】

- ①e+(イープラス)、②チケットぴあ、③JTB レジャーチケット、④JTB 電子チケット(PassMe!)、⑤じゃらん、⑥asoview!
- ⑦六甲ケーブル六甲山上駅構内「ショップ 737 六甲遊山案内処」⑧六甲ガーデンテラス内「リトルホルティ」
- ⑨自然体感展望台 六甲枝垂れ

【当日券<販売場所>】

- ①有料会場の入場窓口、②六甲ケーブル六甲山上駅構内「ショップ 737 六甲遊山案内処」、
- ③六甲ミーツ・アートオフィシャルショップ「リトルホルティ」

【主催】

六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【総合ディレクター/キュレーター】

高見澤清隆 六甲山観光株式会社 シニアディレクター

■作品イメージ

六甲山のエリア特性をじっくりと読み込み、自然や景観、歴史を採り入れた作品を各会場に展示します。



榮建太郎《いしのたね》
2018年 六甲オルゴールミュージアム



笠井祐輔《動物たちも景色を見ている》
2018年 TENRAN CAFE



さわひらき《absent》
2018年 風の教会



植松琢磨「world tree II」 場所:六甲ガーデンテラス イラスト:鈴木なるみ

■出展アーティスト、展示作品について

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019」では、招待アーティストと、公募によって選出されたアーティストの作品を展示します。出展アーティストは「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019」の開催に合わせて、作品制作を行います。招待アーティストと公募アーティストを合わせ、42組の作品を展示する予定です。

《招待アーティスト》 27組

あきのただのぶ いちかわたいら いとうぞん いわきのりこ うえまつたくま うのあきら えがしらまこと えのきゆう おおきま
浅野忠信、市川平、伊藤存、岩城典子、植松琢磨、宇野亞喜良、江頭誠、榎忠、大崎のぶゆき、
おび かざまてんしん じゃーまんすーぶれつくすえらいんず くにはきまゆり くりまゆみ こいでなおきま さがわたかひろ
OBI、風間天心(GermanSuplexAirlines)、國久真有、栗真由美、小出ナオキ、佐川好弘、
しょういんちゆうがっこう こうとうがっこうびじゅつぶ すずき だいとうまさや たかはしきょうた はた
松蔭中学校・高等学校美術部、鈴木なるみ、大東真也、高橋匡太、秦まりの、ヒロセガイ、藤江竜太郎、
ふしみまさゆき ふじもと ゆき おあすたりすくあすとろなびげーしょん ほんだやまと まえだしんじ じゃーまんすーぶれつくすえらいんず やまぐちのりこ
伏見雅之、藤本由紀夫 * astronavigation、本多大和、前田真治(GermanSuplexAirlines)、山口典子

《公募アーティスト》 15組

いわたにゆきこ おおいしま お おおのこうじ おおはたゆきえ かねこみ やかのうてつろう くらだよし えすぎたにかずたか なかもりだいき
岩谷雪子、大石麻央、大野公士、大畑幸恵、金子未弥、狩野哲郎、黒田恵枝、杉谷一考、中森大樹、
のむらゆか まえだこうへい よしひろみかみ はじめよしだ もりけいた よしむらいたいち わかたゆうすけ
野村由香、前田耕平、YOSHIHIROMIKAMI + HAJIMEYOSHIDA、盛圭太、葭村太一、若田勇輔
(2019年8月21日現在)

■公募作品の最終審査(2次審査)、賞の選出について

公募入選作品は作品の完成後、2019年9月10日(火)に改めて審査員が2次審査を行い、「六甲ミーツ・アート 公募大賞」グランプリ、準グランプリ、奨励賞を決定し、翌9月11日(水)に開催するレセプションで発表し表彰式を行います。受賞者には副賞として賞金の授与も行います。

◆「六甲ミーツ・アート 公募大賞」

- ・グランプリ 1名 賞金100万円
- ・準グランプリ 1名 賞金 30万円
- ・奨励賞 1名 賞金 10万円



昨年受賞時の様子

◆「企業・団体が選出する賞」

- ・兵庫宅建ハトマーク賞 1組 賞金10万円 (対象:公募入選作品)
提供:一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会
- ・「FM802 賞」 NEW! 1組 (対象:公募アーティストの作品)
「UNKNOWN ASIA」プロデューサー谷口純弘が「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」公募出展作品の中から、来年の「UNKNOWN ASIA 2020」ゲストアーティストを選出します。
- ・主催者特別賞 1組 賞金10万円(対象:招待アーティストの作品)

■来場者の投票で決定する賞

※来場者による投票は10月27日(日)まで行います。

◆「六甲ミーツ・アート オーディエンス大賞」

「六甲ミーツ・アート オーディエンス大賞」は、招待アーティストを含む全出展作品を対象に、来場者の投票で以下の賞を選出します。発表は11月1日(金)に行います。

- ・グランプリ 1名(賞金50万円)
- ・準グランプリ 1名(賞金20万円)
- ・第3位 1名(賞金10万円) 提供:一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会

2018年の六甲ミーツ・アート オーディエンス大賞 グランプリ作品

松蔭中学校・高等学校 美術部《それゆけ! てんしろうくん》

2018年 自然体感展望台 六甲枝垂れ

